

SANSHIN GROUP Monthly Report on the ESG Jul.2019



2019
Osaka

2020
Riyadh

2018
Buenos Aires

INDEX

1. TOP MESSAGE
2. グループ社員による今月のつぶやき
3. ESG Report (品質)
4. ESG Report (環境)
5. ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)
6. サンシングループの経営理念とCSR
7. 経営戦略体系と管理会計のかかわり
8. サンシングループの社会的責任
9. サンシングループの企業行動基準
10. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
11. 未来形から問題を解決するソウレンホウ

TOP MESSAGE

世界的に景気動向が急激に悪化してきたようだ。大国のとある大統領の蛮行が、自国ファースト、保護主義化、世界経済に悪影響を与えている。さらに、劣化した世界中のポピュリストは、国民の目をそらすため経済から政治へ論争をシフトする。結果、政治的紛争が各地で生じ、一步間違えば戦争となる。政治家、官僚、学者、財界人、誰も歴史を学ばない。いよいよもって、抜き差しならぬ舞台が整いつつある。

サンシングループ
代表取締役社長
石井 宏宗

グループ社員による今月のつぶやき

SANSHINEast

中国の激辛の文化にちょっと変化が起こるかもしれません。最近中国では、健診ブームが起きております。4~5年前は金持ちのステータス程度だったものが、2年前あたりから広く庶民にも健康診断（人間ドック）が普及して来ております。肥満度や肝機能の数値を気にする前に、大酒、大食らい、激辛をやめると健康になるかもしれませんね。（K.Y.）

SANSHINCentre

やっと「梅雨明け」・・・途端に「猛暑」季節でのいい加減って難しいですね。体調管理に十分注意してください。同時に花火の季節です・・・玉屋～蚊に刺されないように！（S.W.）

CSI

フィリピンでデング熱が流行してます。症状は頭痛・発熱・筋肉痛や皮膚の発疹があります。特に1-10歳の子供や老人が感染すると危険との事です。媒体する蚊はネッタイシマ蚊。皮膚の露出を避ける等蚊よけ対策を行う様、作業員へ注意喚起を行いました。（K.S.）

SC2

関東地方が梅雨明けしました。昨年より一か月遅かったそうで、自然界に「ちょうどいい」はないのかと突っ込みたくなります（笑）。しかし「人間にとってのちょうどいい」を追求しすぎれば自然破壊につながることも多く、それこそ「ちょうどいい進歩」とは何か、考えさせられます。暑い毎日、皆様ご自愛ください。（M.I.）

SANSHINWest

最近、やたらと目に付くようになった電車内でのスマホ利用と歩きながらスマホ。通勤、通学の混雑した電車内でも強引に我が物顔で利用している人、何度もぶつかりそうになっても、歩きながらスマホをやめずに歩いている人、ほんと、マナーは守って利用してほしいものです。（T.S.）

SHINKOWA

梅雨の最中で、天候の悪い日が続いております。エアコンを使用しても部屋の湿度があまり下がらず元々室内干しでの洗濯物が余計に乾きません。梅雨明けは遅くなるような予報ですが早く夏の空になって欲しいです。今年の夏は平年並みの暑さでお願いしたいものです。（M.N.）

SANSHIN HongKong

最近、中国の航空会社の機内食がトレイではなく、一つのパッケージで提供されている。片付け易い＝効率を考えた動きになっている。しかし、効率を考えるのはいいが、飲み物はプラスチックのコップだが、ちゃんと分別されているのだろうか？。。。 （A.A.）

STH

夏の学校行事で小学生がスズメバチに刺される事故が起きました。吊り橋を揺らし、橋の下にあった巣を刺激してしまったのです。毎年8~10月は蜂の被害が激増します。彼らの習性を知って無駄に刺激しないことも大切です。物理的な刺激だけでなく匂いにも敏感ですので香水や柔軟剤は使わないようにし、楽しい夏休みをお過ごしください。（M.I.）

ESG Report (品質)

TOPICS

休憩中にやっておきたいストレス解消法

仕事で疲れを感じると、体にも心にもストレスが起こります。そのまま放っておくと不調がおこり、やる気がなくなってしまう。ストレスは放置せずに解消することが大事です。仕事の合間でもできる簡単なストレス解消法を実践しましょう。

■目を温める

一日のうちで一番使っているのは目。仕事の合間に少しでも目を癒してあげると、神経や脳が休まりストレスが溜まりにくくなります。目を癒すには温めるのがいいです。温かいペットボトルや蒸しタオルを目に当てます。たった5分でも視界がスッキリしてきます。

■両腕を万歳させる

肩は、頭を支えたり腕の重さに耐えたりと、疲れやすい場所です。そのため、首が凝って全身の血流が悪くなってしまい、むくみ・代謝不良・頭痛にまでなる人もいます。肩の負担を軽減するにはストレッチや肩まわしといったさまざまな方法があり、なかでも簡単な方法は両腕を万歳させます。肘や手首をゆるめて、腕が上がるところまで万歳させます。腕の重みが軽減され首筋の筋肉がゆるんできます。

■屈伸運動をする

座りっぱなし、立ちっぱなし、どちらの仕事も股関節やヒザのリンパが滞りやすく、むくみやすくなります。仕事の合間に下半身の運動を取り入れて血流をよくしてあげる必要があります。両手をヒザの上に置いて、深くヒザを曲げる屈伸運動をします。簡単な運動ですが、股関節とヒザの血流をよくしてくれます。

■あお向けに寝転がる

第二の脳ともいわれている太陽神経叢。普段から姿勢が悪く、無意識のうちに猫背になりやすい人は腹圧がかかり、太陽神経叢に影響を与えてしまいます。背中を伸ばしたりリラックスさせることが大事ですが、一番簡単な方法はあお向けに寝転がること。ちょっとしたスペースに上半身だけをリラックスさせたり、お腹を伸ばすだけでもOK。仕事の合間にやると、体や脳をリラックスさせることができます。

サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

品質への取り組み

要因分析

<品質管理の基本である5M>
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、
Man (担当者)、Measurement (計測)

段取り

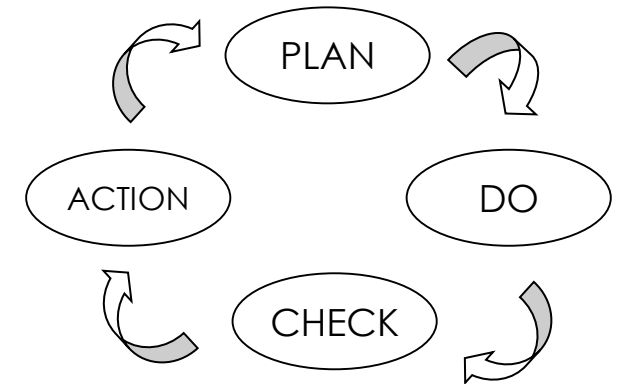
<仕事の段取り5W3H>
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

行動

<製造の基本である3現主義>
現場、現実、現物

管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



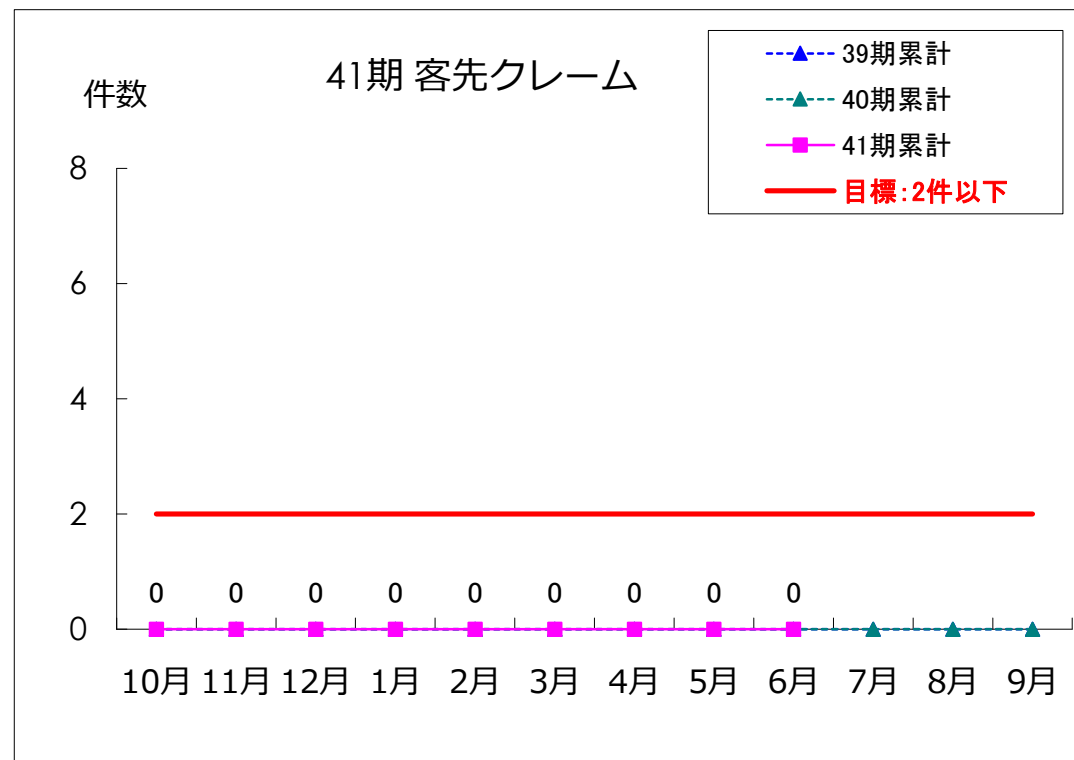
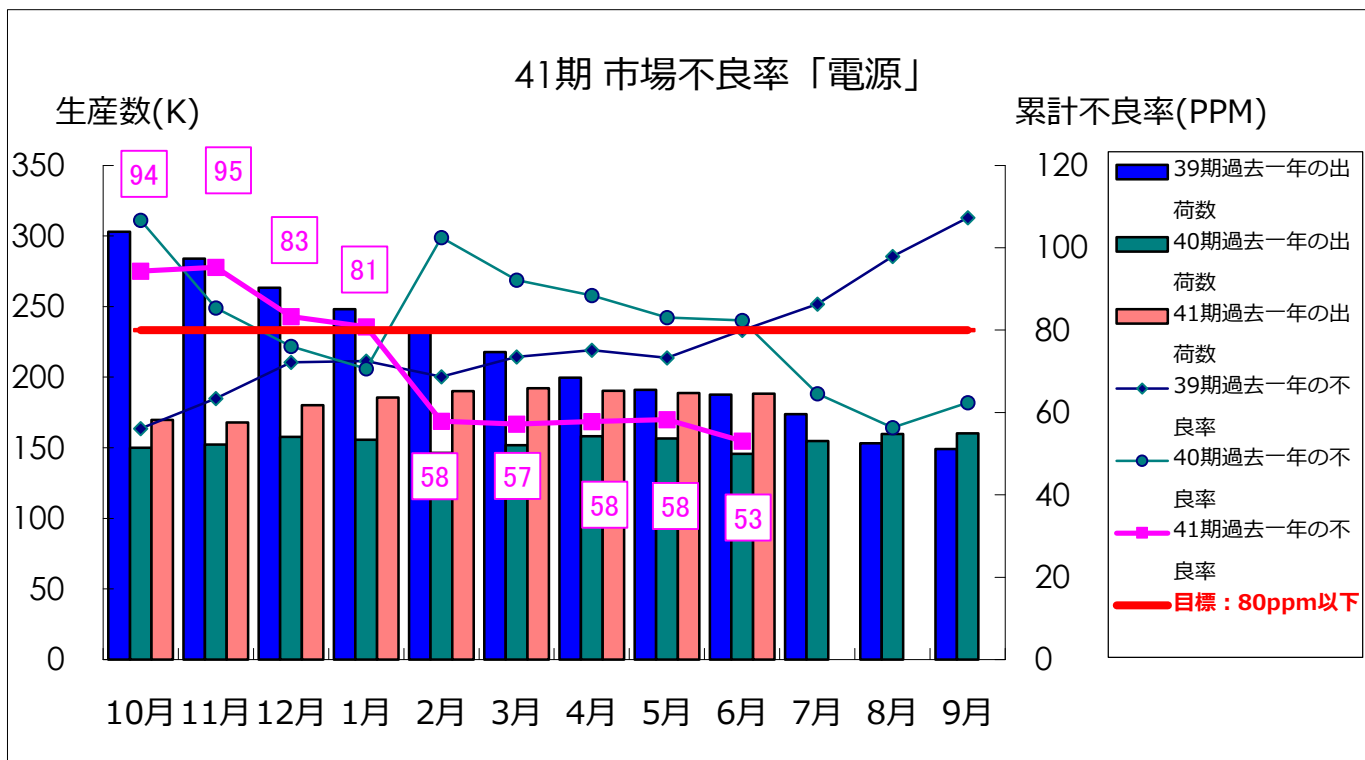
- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/月)
- 定期監査の実施。(1回/1年)

* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。

品質状況

納入不良率 目標 80ppm

41期の累計不良率は、53ppm です。
 市場不良累計(過去1年分) : 10件 客先クレーム : 0件



ESG Report (環境)

今月のTOPICS

□ -LEADERS' DECLARATION- G20大阪首脳宣言

日本が初めて議長国を務めたG20サミットでは、G20メンバー国に加えて、8つの招待国、9つの国際機関の代表が参加し、国内で開催した史上最大規模の首脳会議となりました。主要国のリーダーたちが一堂に会する中、今般のサミットでは、互いの共通点を見出し、主要な世界経済の課題に団結して取り組んでいく姿を打ち出しました。

また、グローバル化による変化への不安や不満の声があがる中で、議長国としてリーダーシップを発揮し、自由貿易の推進やイノベーションを通じた世界の経済成長の牽引と格差への対処、環境・地球規模課題への貢献等、多くの分野でG20としての力強い意志を「大阪首脳宣言」を通じて世界に発信しました。

□ 議論の概要

日本は議長国として、「世界経済、貿易・投資」、「イノベーション（デジタル経済・AI）」、「格差への対処、包摂的かつ持続可能な世界」、「気候変動・環境・エネルギー」をテーマとした各セッションで、意見の対立ではなく共通点を見出すべく、議論を主導しました。

- 第1セッション「世界経済、貿易・投資」
- 第2セッション「イノベーション」
- 第3セッション「格差への対処、包摂的かつ持続可能な世界」
- 第4セッション「気候変動・環境・エネルギー」...後述します
- 閉会セッション

閉会セッションでは、サミットの成果文書として「大阪首脳宣言」を採択し、安倍総理から、自由、公正、無差別な貿易体制の維持・発展の重要性、データの自由な流通を含むデジタル経済におけるルール作り、海洋プラスチックごみ対策の「ビジョン」の共有、女性のエンパワーメントをはじめとする諸課題について、G20として一致して力強いメッセージを発信できた旨評価。次期G20議長国を務めるサウジアラビアから来年の Riyadh・サミットに向けた抱負が述べられ、G20大阪サミットは閉会しました。

今月のTOPICS

☑ 「気候変動・環境・エネルギー」概要

安倍総理から、気候変動・エネルギー及び海洋プラスチックごみ対策といった喫緊の地球環境問題への対処におけるイノベーションの活用の重要性を指摘するとともに、先般策定されたパリ協定の本格運用に向けた長期戦略を紹介しつつ、脱炭素社会という究極の目標実現に向け、世界のモデルとなるべく努力して取り組んでいく旨が述べられました。さらに、G20首脳が合意した、2050年までに海洋プラスチックごみによる新たな汚染をゼロとすることを目指す「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」の実現に向け、日本としても、途上国の廃棄物管理に関する能力構築及びインフラ整備等を支援していく旨を表明しました。加えて、安倍総理より、スペースデブリの増加問題について、国際社会が協力して取り組む必要がある旨指摘し、日本が世界に先駆けて大型デブリ除去プロジェクトを開始し同分野における取組を主導していく考えが述べられました。

その後の議論では、各首脳から、気候変動問題や海洋問題について様々な指摘があり、特にパリ協定の実施の重要性について多くの指摘がなされました。また、この関連で再生可能エネルギーを活用の必要性、必要な措置をとっていくことが今後新しい産業や雇用創出にも資するとの指摘があり、環境問題・気候変動問題・海洋問題の重要性について認識が共有されました。

☑ 参加国・国際機関

- G20メンバー： 日本、アルゼンチン、豪、ブラジル、加、中、EU、仏、独、印、インドネシア、伊、メキシコ、韓、露、サウジアラビア、南ア、トルコ、英、米
- 招待国： スペイン、チリ（APEC 議長国）、エジプト（AU 議長国）、オランダ、セネガル（NEPAD 議長国）、星、タイ（ASEAN 議長国）、ベトナム
- 国際機関： 国際連合、国際通貨基金（IMF）、世界銀行、世界貿易機関（WTO）、国際労働機関（ILO）、金融安定理事会（FSB）、経済協力開発機構（OECD）、世界保健機関（WHO）、アジア開発銀行（ADB）

今月のTOPICS

□ サミットにおけるおもてなし

最後に、今回のサミットで各国首脳陣らに提供された贈答品や菓子・飲み物などが公開されていたので一部紹介いたします。地元近畿地方のものや日本の伝統品などが多いですね。ご興味のある方は詳しく調べてみてはいかがでしょうか。

☑ 首脳及び配偶者への贈呈品

- 安倍総理大臣からG20各国及び招待国首脳並びに国際機関の長への贈呈品
 - ・天満切子 ペアロックグラス（大阪府産品、天満切子株式会社）
 - ・箸（福井県産品、株式会社兵左衛門）
 - ・輪島塗 ボールペン「雅風」（大阪府産品、セキセイ株式会社）
- 安倍総理大臣夫人からG20各国及び招待国首脳並びに国際機関の長の配偶者への贈呈品
 - ・茶器・茶道具一式（開化堂・朝日焼・金網つじ・山田松香木店・丸若屋）

☑ 提供されたサービス

- ・カメラの修理・点検等（キヤノンマーケティングジャパン株式会社）
- ・カメラの点検・清掃等（株式会社ニコンイメージングジャパン）
- ・「宅急便」など各種輸送に関わる事業（ヤマト運輸株式会社）
- ・郵便引受サービスの提供、記念郵便切手の販売（日本郵便株式会社）



今月のTOPICS

☑ 装飾

- ・デルフィニウム オーロラ系 (タキイ種苗株式会社)
- ・トルコギキョウ, スプリングホワイト, ミンクマリン, ディーン, モンロー他 (タキイ種苗株式会社)
- ・ひまわり サマーサンリッチオレンジ45 他 (タキイ種苗株式会社)
- ・松島図屏風 俵屋宗達筆 (キヤノン株式会社)
- ・八橋図屏風 尾形光琳筆 (キヤノン株式会社)

☑ コーヒーブレイクで提供した菓子及び飲み物

●メニュー

- ほうじ茶エクレア
- ベリーマカロン
- ティグレ
- ストロベリーマーブルケーキ
- フィナンシェ・フランボワーズ
- ガレット・ブルトンヌ
- パート・ド・フリユイ
- チョコレート
- パルミエ
- ケック・オ・グリオット
- チュイル
- ダイヤモンド
- 干菓子
- 抹茶と柚子の餡玉

●飲み物

- ほうじ茶なにわ (株式会社宇治園)
- 利休の詩 (白) (株式会社つぼ市製茶本舗)
- 櫻乃庵 ボトルド・ティー 煎茶 (有限会社トレンディー)
- ぶどう100%ジュース (中村オリジナルぶどう園)
- みかんしぼり 伊藤農園 100%ピュアジュース (株式会社伊藤農園)
- 富士ミネラルウォーター (富士ミネラルウォーター株式会社)
- 富士プレミアムスパークリングウォーター (富士ミネラルウォーター株式会社)
- 能勢ジンジャーエール (能勢酒造株式会社)
- コカ・コーラ/コカ・コーラ ゼロ (日本コカ・コーラ株式会社)
- コーヒー: プレミアム・ロースト (UCC上島珈琲株式会社)
- 紅茶: Dilmah ダージリン、アールグレイ、イングリッシュ・ブラックファースト (ワルツ株式会社)



サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。



活動報告

- ①環境への取り組み
- ②廃棄物排出量
- ③コピー用紙使用量
- ④電力使用量
- ⑤切手・ペットボトルキャップ回収

環境への取り組み

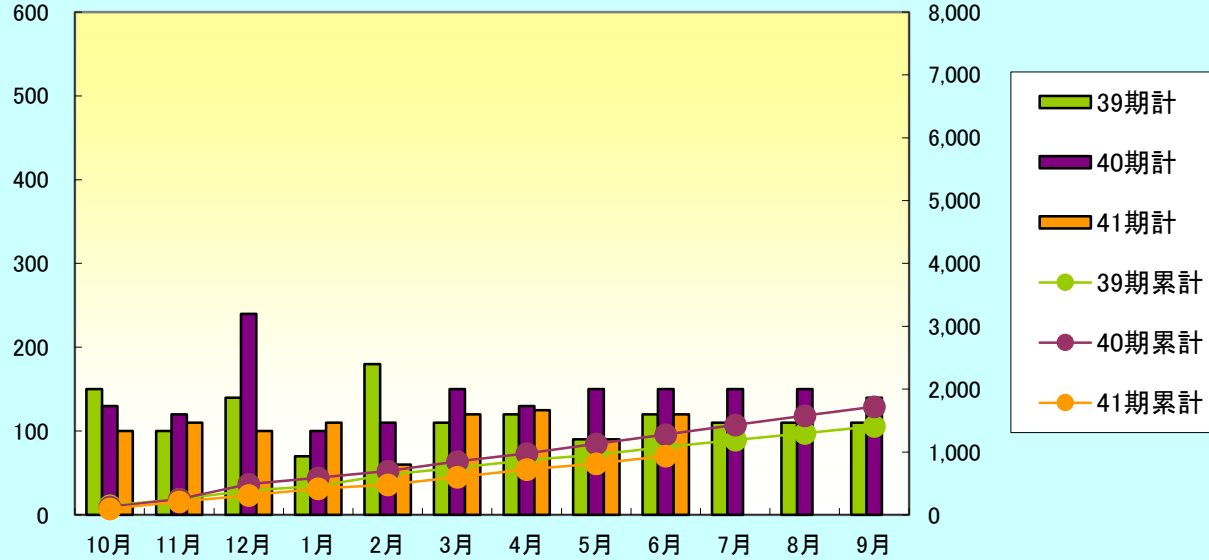
- ▶ 災害地域への義援金や植樹活動支援金の募金活動
- ▶ ソーラーシステム導入による再生エネルギーの活用（SSD headquarters & SHINTO）
- ▶ 年に一度、植林を実施（CSI）
- ▶ 省エネルギー機器の開発・販売を通じた環境への貢献
- ▶ ROHS対応部品の使用促進による環境負荷低減
- ▶ ペットボトルキャップ・使用済み切手の回収
- ▶ ウェアラブルカメラを導入し、5S活動を徹底（CSI）



一般廃棄物(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kg)

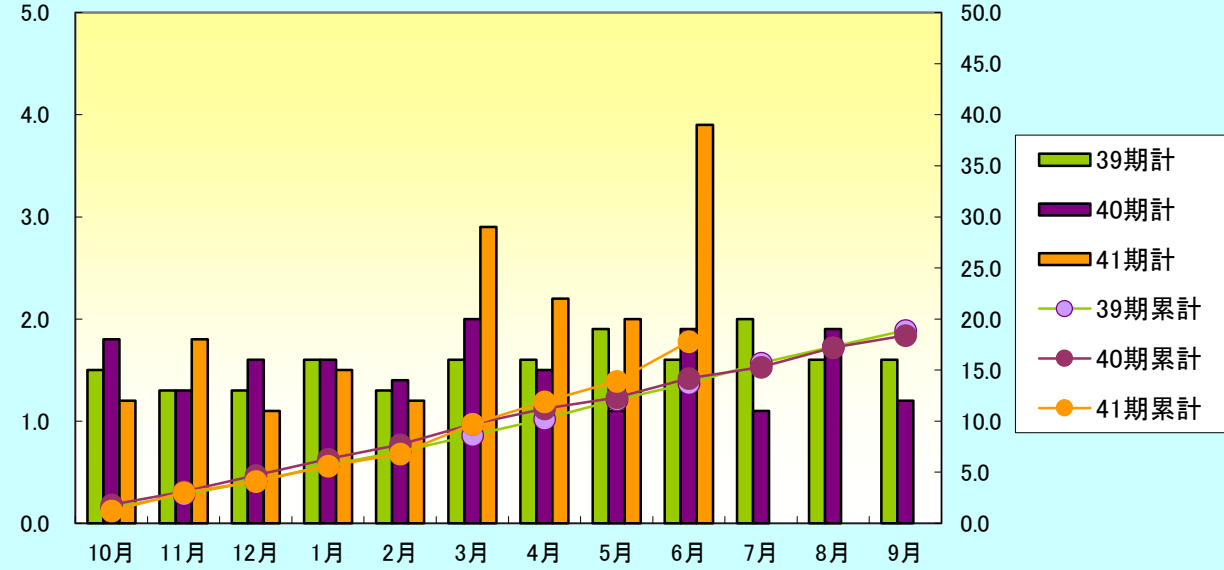
累計/折れ線(kg)



一般産業廃棄物(SSD/本社)

月次/棒グラフ(m³)

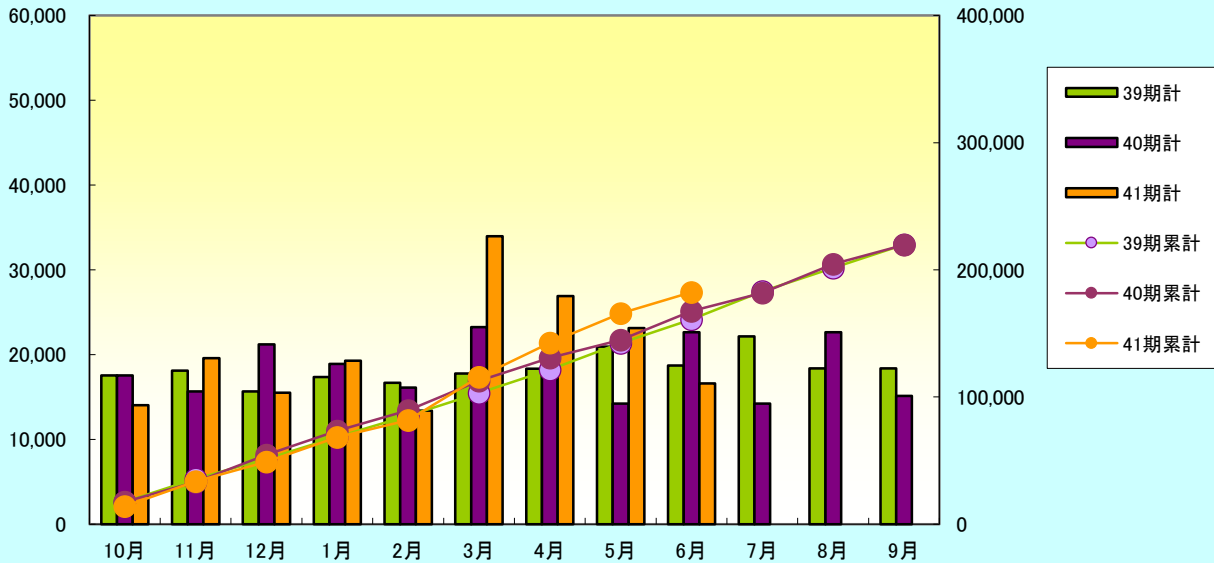
累計/折れ線(m³)



廃棄物処理金額累計

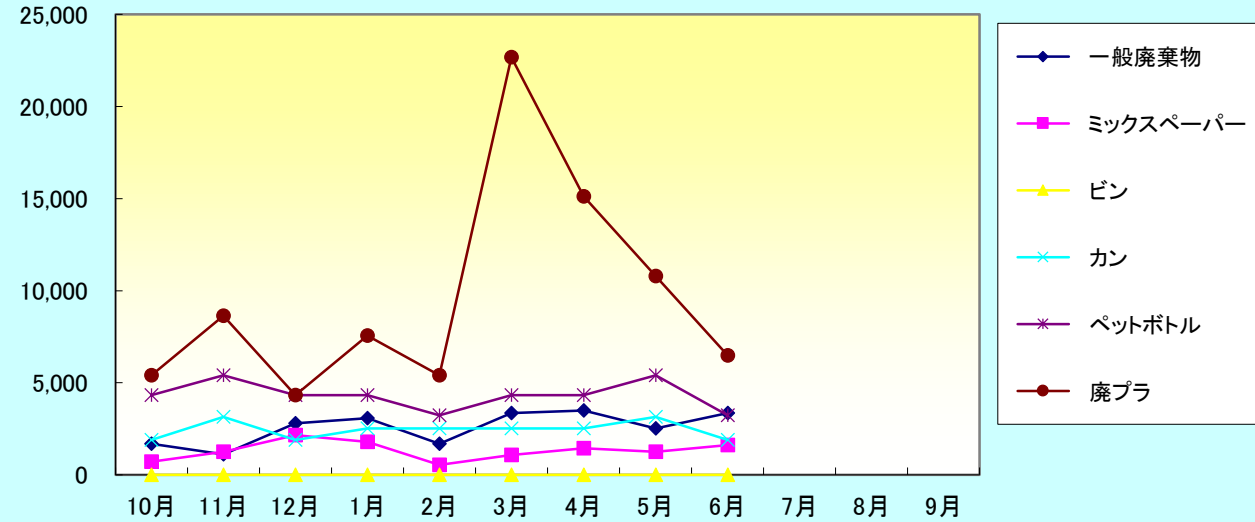
月次/棒グラフ(円)

累計/折れ線(円)



41期 廃棄物処理金額

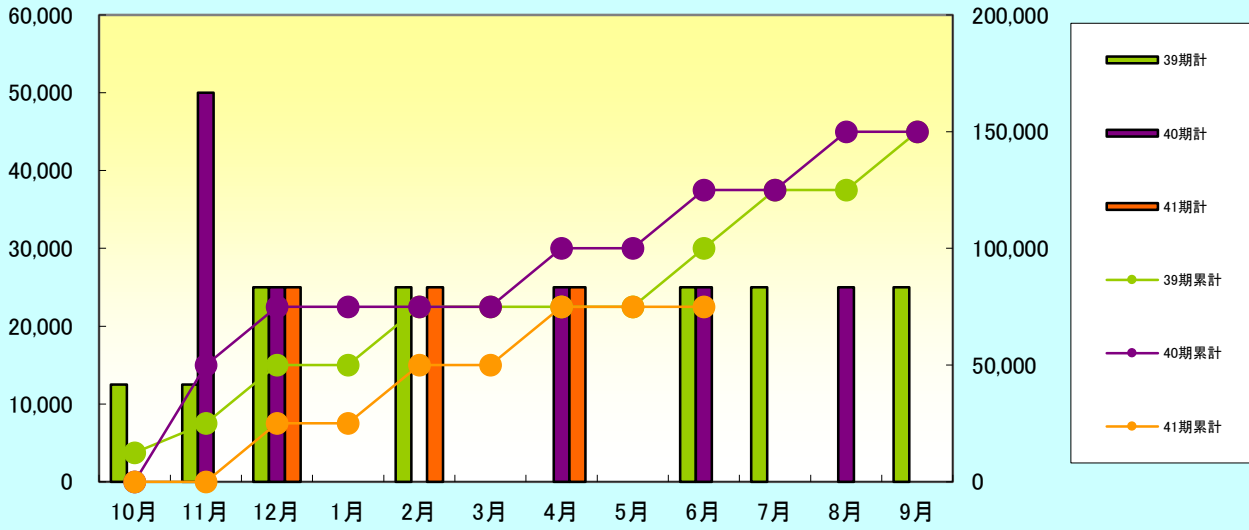
(円)



コピー用紙購入量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(枚)

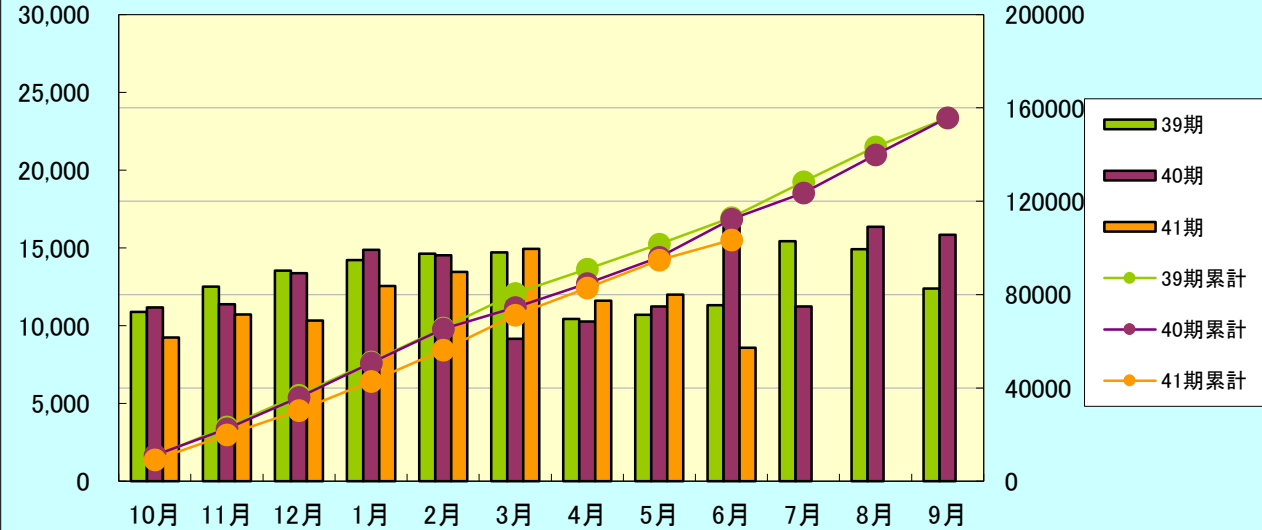
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kwh)

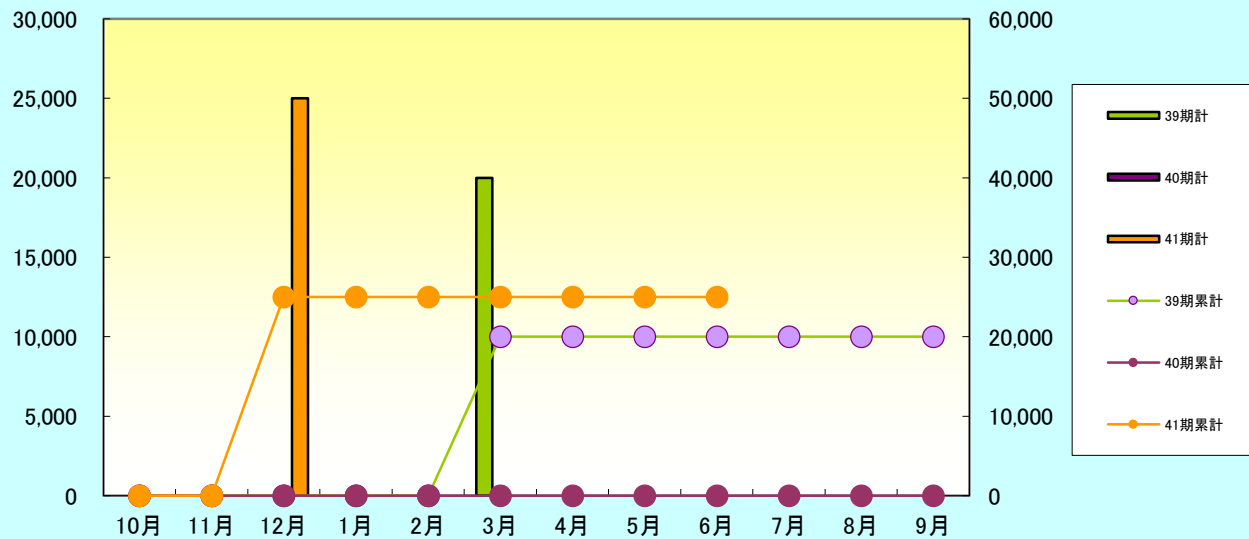
累計/棒折れ線(kwh)



コピー用紙購入量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(枚)

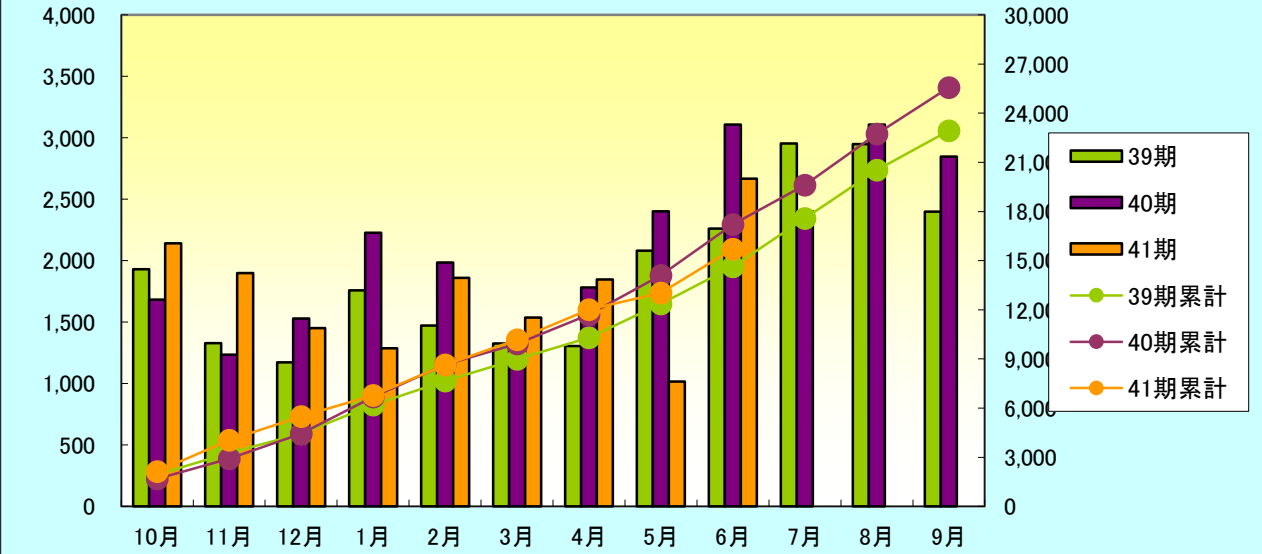
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(kwh)

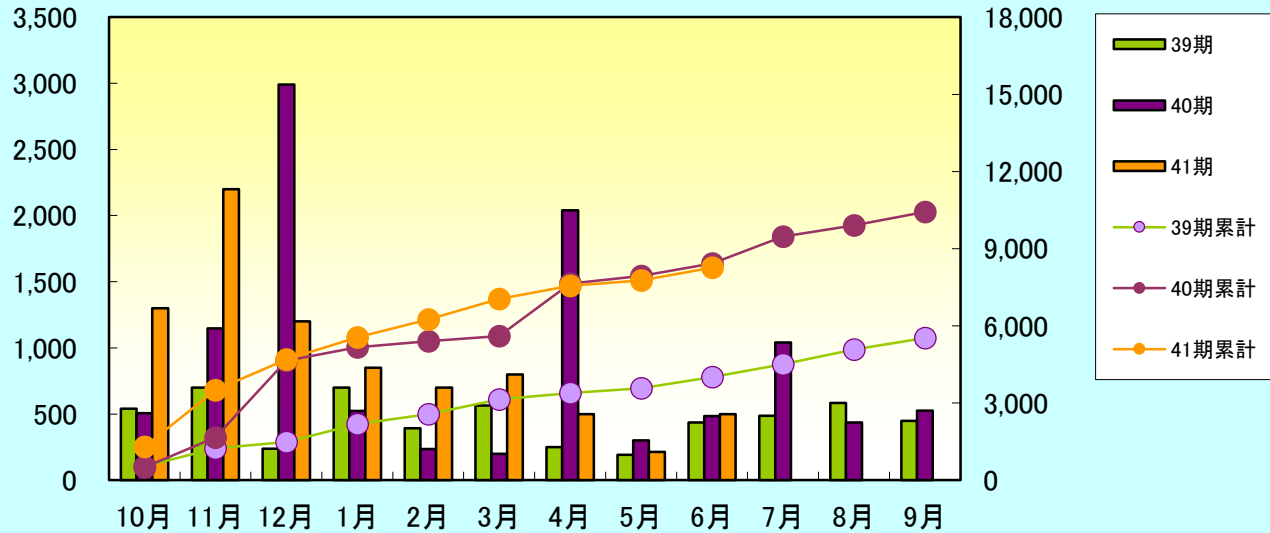
累計/折れ線(kwh)



ペットボトルのキャップ

月次/棒グラフ(個)

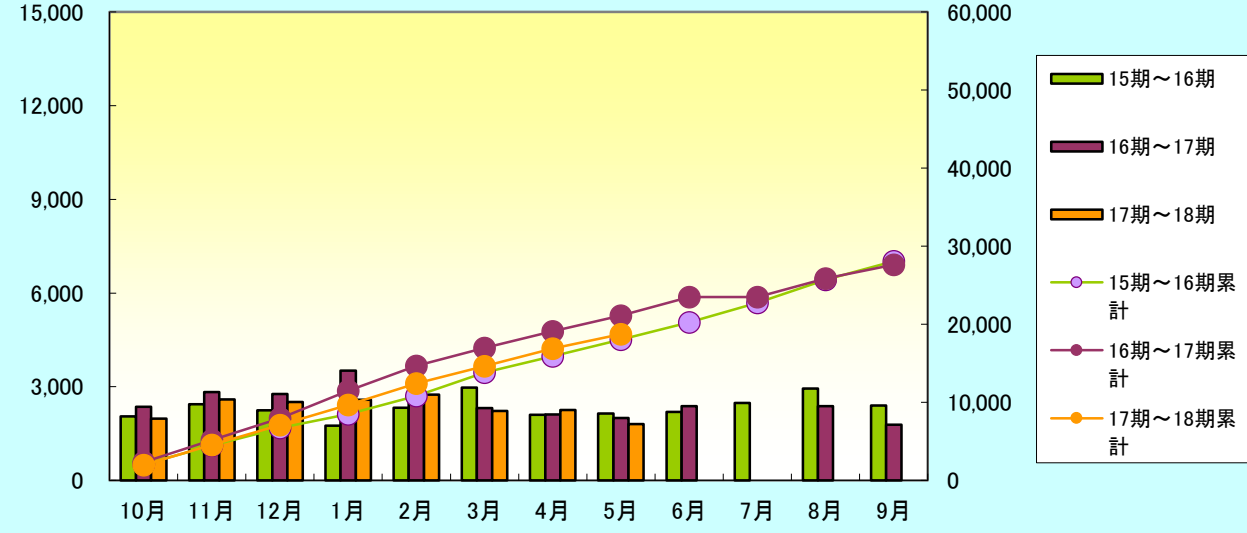
累計/折れ線(個)



電力使用量(SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

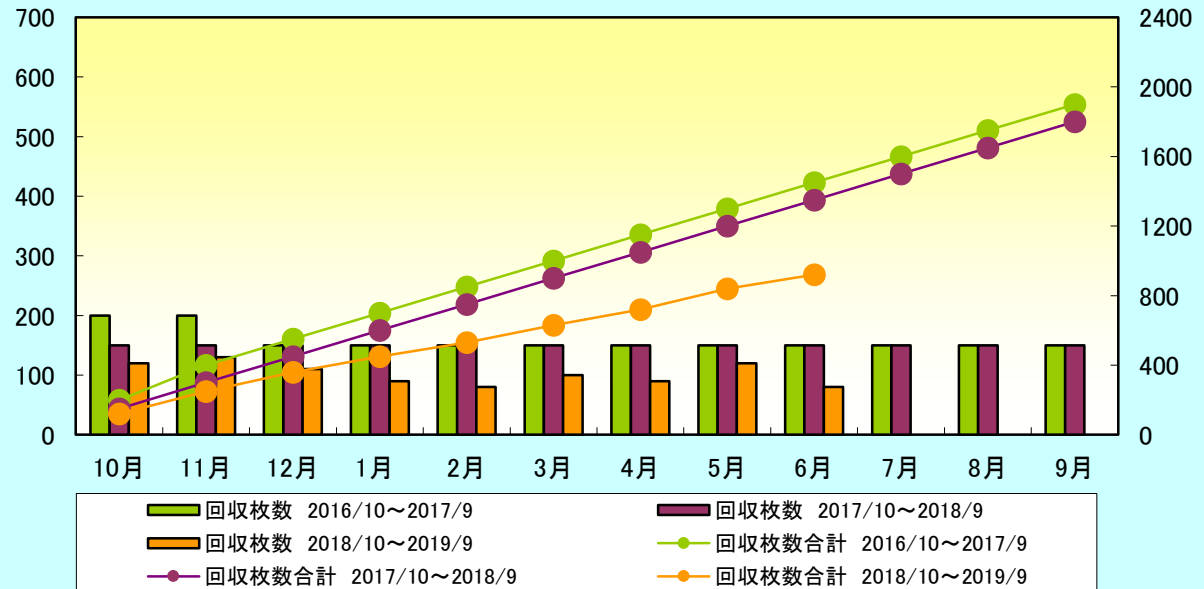
累計/折れ線(kwh)



使用済み切手回収

月次/棒グラフ(枚)

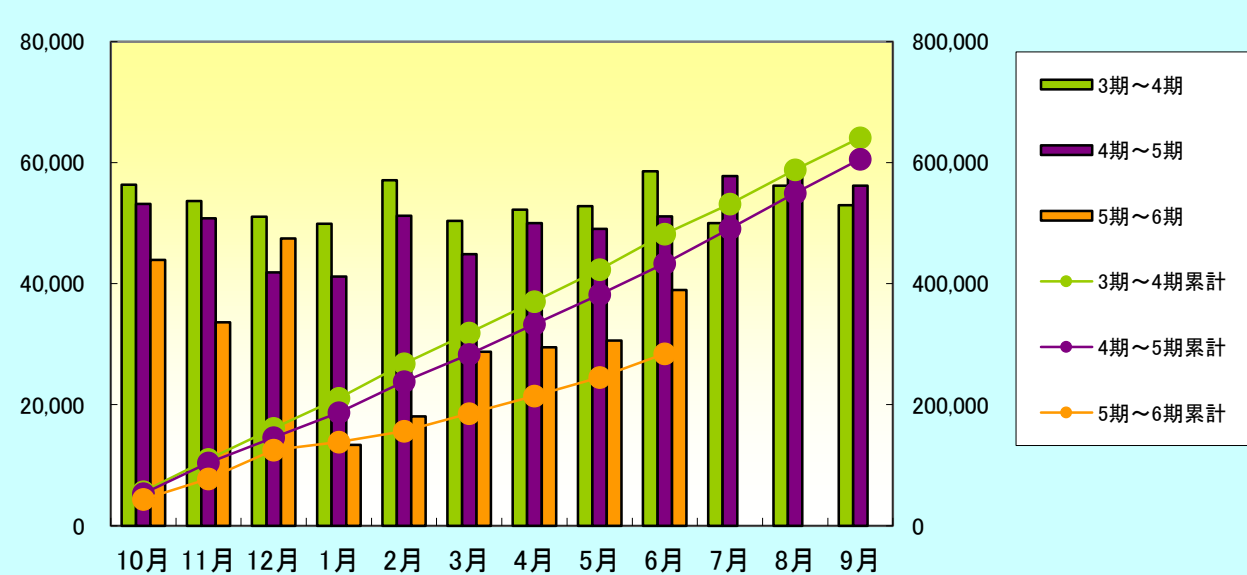
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SKW/CSI工場)

月次/折れ線(kwh)

累計/折れ線(kwh)



ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

今月のTOPICS

●東京商工会議所及びアクサ生命保険(株)共催「経営者のための健康経営セミナー」にて『サンシン電気の健康作り・健康経営の取り組み』について発表しました！

6月18日（火）東京商工会議所にて、東京商工会議所及びアクサ生命保険(株)共催の「経営者のための健康経営セミナー」が開催され、事例紹介として「サンシン電気の健康作り・健康経営の取り組み」について発表致しました。

サンシングループ各社含めた先駆的な健康経営への取り組みについて時代背景から健康作り・健康経営への取り組みのきっかけ、人事制度・健康な職場づくり・日頃の取り組みなど、具体的な内容、健康経営に取り組んでからの社員の変化、健康経営の先に目指すもの、について発表致しました。

※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。



活動報告

- ①地域貢献活動
- ②ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ③人財育成への取り組み

地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（6月参加人数：延べ6名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（シグマ・フード・サービス）
- 動物介在ボランティア活動実施（シグマ・フード・サービス）
- 季節の飾り物をエントランスにディスプレイ：七夕飾り

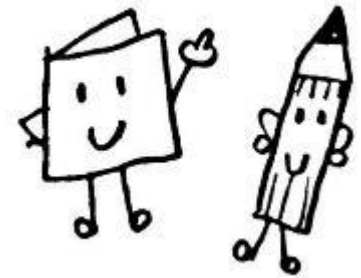


ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績5名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養している社員への加点実施
- 永年勤続者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 毎年インフルエンザワクチンの予防接種費用を会社が補助
- 2ヶ月に1回、マッサージ・リフレクソロジーサービス実施（女性を中心に10名／回参加）、毎月「健康筋力養成コース」開講（6～10名／回参加）
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2019年5月更新）⇒3年連続！
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2019（中小規模法人部門）」の認定取得（2019年2月）⇒3年連続！
- 東京都より「平成30年度スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「平成30年度スポーツエールカンパニー」の認定2年連続取得（2017年・2018年）

人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・新製品紹介・英会話・健康促進法・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA取得や資格取得を積極的に支援（毎年3～4名利用）
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCAP’を全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能



サンシングループの経営理念とCSR

We love our customers

We're loved by our customers

*Always be a Virtuous **Shonin***

Virtue as a Shonin

It is important for us to have Virtue as a *Shonin* in order to secure our customers' approval and support at all times.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステイクホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

経営戦略体系と管理会計のかかわり



サンシングループの社会的責任

サンシングループは、企業はステイクホルダーをはじめとする社会全体と共存して繁栄し、社会的責務を伴う存在であると考え、以下の取組みを実施しています。

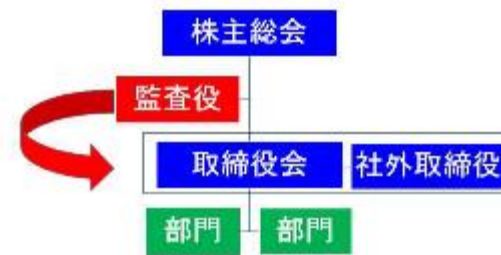
■ コーポレートガバナンス

経営者がコンプライアンスに準じた行動をしているか、コーポレートガバナンスにより、内部の業務監査を行っています。

■ CSR及び環境経営（ESG）

サンシングループではCSRに環境経営、品質保証、危機管理などの要素を含め、ホームページで活動内容を発信しています。特に環境経営はISOなどの環境マネジメントシステム（EMS）と連携した活動を実施しています。

コーポレートガバナンスと機関の役割



CSRの基本的要素



CSRの新たな要素



サンシングループの企業行動基準

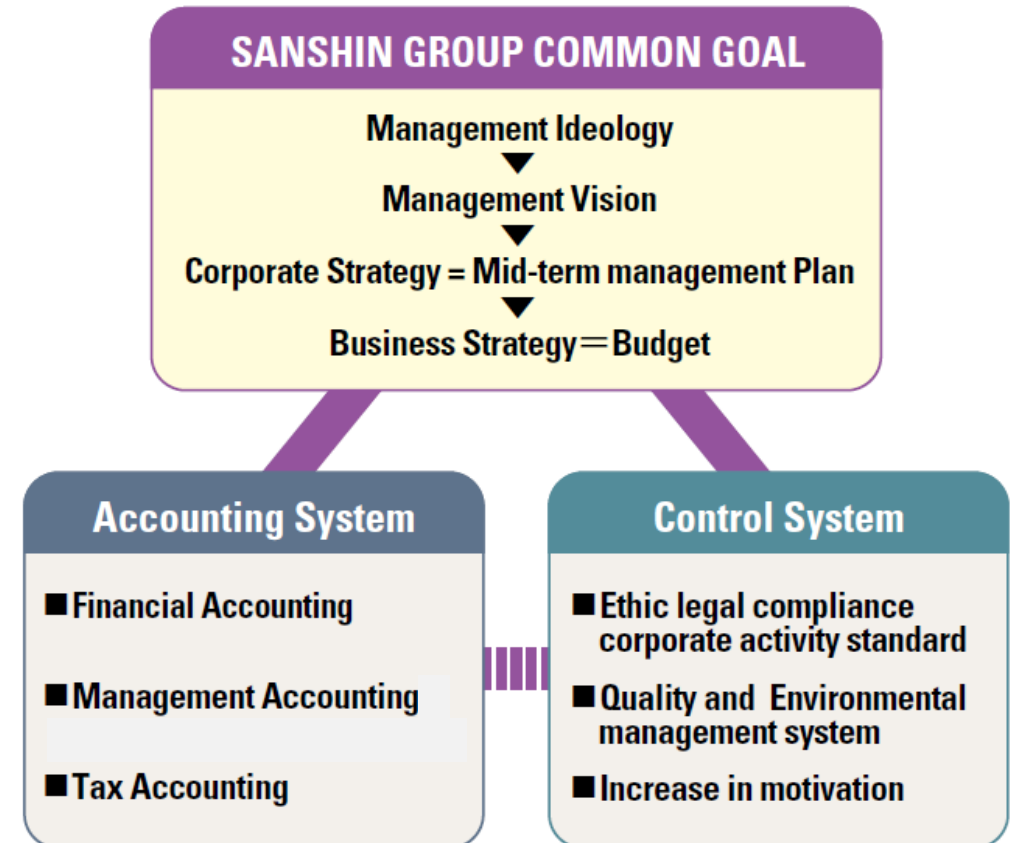
サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループでは、形式知化された業務をルール化し、業務フローと業務マニュアルを策定しています。

■ マネジメント・システム

マネジメント・システムにより業務を標準化し、企業活動に安定した品質をもたらしています。

■ 5W2HとPDCA→P' サイクル

PDCA→P' サイクルは計画策定のPlan、計画を実行するDo、計画と実行の差異を評価するCheck、評価から修正と改善を行い次のPlan(P')につなげるActionから構成されます。サンシングループでは情報共有システムなどを活用して、5W2Hを明示し、プロセスの進捗を可視化/共有しています。

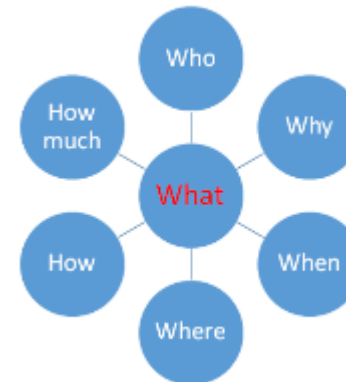
マネジメントシステムの基本構成



マネジメントシステムのレビュー



ビジネスの5W2H

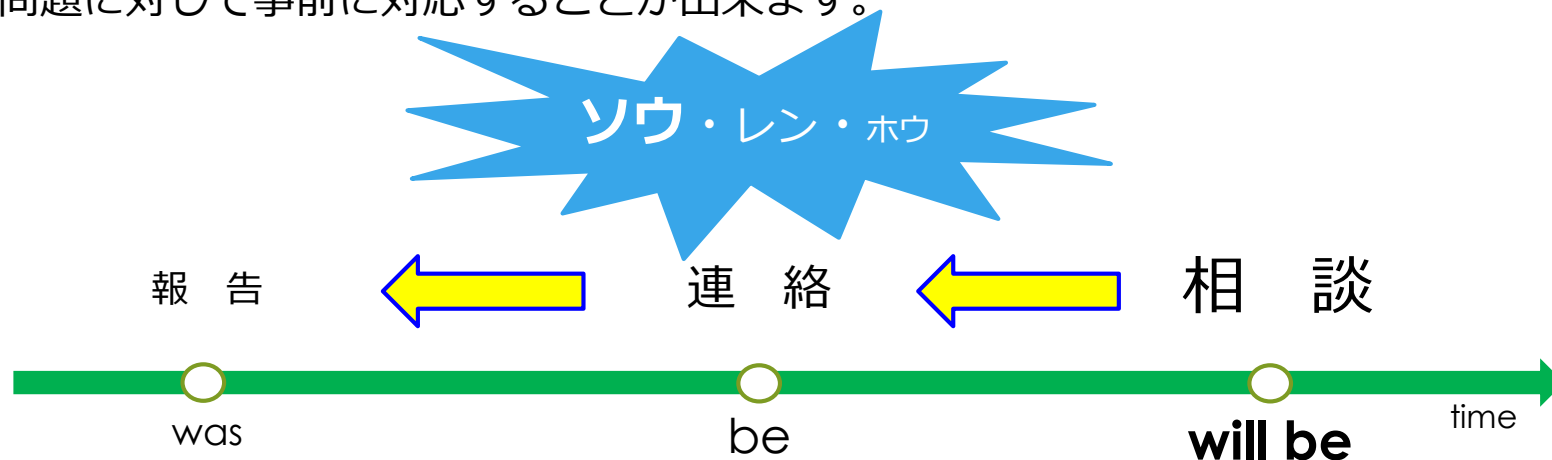


PDCA→P' サイクルの概念



未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



出所：石井 宏宗『経営とは生きること -企業家に求められる3つの視点-』税務経理協会、2011年



編集
後記

SSD HR&GA Sect. Y.M.

ようやく梅雨が明けました。Summer Season到来です！とはいうものの、夏ってこんなに暑かったかしら？と思うほどの猛暑が年々続き、世界中で展開される異常気象も定常気象と化してきた感が否めません。2020年の東京オリンピック・パラリンピックは猛暑の中での開催となり、今年の夏がオリパラ前の暑さ対策を検討するための最後の夏です。世界中から訪れる各国の選手、観光客、大会ボランティアの皆さん、そして私たちが、元気に楽しく一生の思い出となる暑い夏になることを祈っております。